

学習のやくそく

那覇市立 古蔵小学校

学 年 項 目	5・6年	◎○△
学習の準備	①次の時間の学習用具を準備してから、休み時間に入る。	
	②授業開始のチャイムが鳴り終わるまでに、着席する。	
必要な用具	①赤と青のペンまたは赤青えん筆 ②えんぴつ(2B~HB) ③ネームペン ④けしゴム ⑤下じき ⑥ものさし ⑦のり ⑧はさみ ⑨セロテープ ⑩ホチキス ⑪じょうぎセット(三角じょうぎ・分度器・コンパス)	
机の上	①教科書は左側、ノートは右側。使う鉛筆はノートの上にそろえる。	
	②必要なものを取り出し、筆入れは机の中にしまう。	
あいさつ	①授業の始まりと終わりは、日直のあいさつにしたがい、あいさつ(全員「はい」⇒「おねがいます」「ありがとうございました」)をする。 基本形；日直「これから○時間目の(△△の)学習を始めます。礼」	
挙手の仕方	①だまって右手を真っすぐにあげる。(ハイハイしない)	
聞き方	①話している人を見て話を聞く。	
	②大切なことは何かを意識して、注意して聞く。	
	③自分の考えと同じかちがうか、比較しながら聞く。	
	④大事なこと(要点など)は、必要に応じてメモを取りながら聞く。	
	⑤友達の話をおおらかに聞く。(こういうことを言いたいのだな)	
話し方	①あてられたら「はい」と元気よく返事をして発表する。 ※立って発表するときは、いすをつくえに入れない。	
	②学習活動にあった声の大きさで話す。 ※心の中で⇒となりの人に⇒グループの人に⇒クラスの人に⇒おおぜいの人に	
	③「○○です」「△△と思います」など、最後まではっきりと話す。	
	④自分の考えや意図が分かるように話の組み立てを工夫しながら話す。	
	⑤大事なことをおさえ、分かりやすく話す。	
	⑥結論を先に、理由をつけて話す。 「わたしは、・・・だと思います。そのわけは、～だからです。」 「・・・さんの考え(意見)に賛成(反対)です。そのわけは、～だからです。」 「・・・さんにつけくわえます。」 「・・・さんと少しちがうところは、～です。」	
ノートの書き方	①なるべくこいえん筆で書く。※シャープペンシルは使わない。	
	②筆順に気をつけて書く。	
	③自分の考えや調べたこと、板書などを適切な速さで書く。	
	④大事なところに印をつけたり、線を引いたりする。	
	⑤自分なりに、分かりやすく工夫してまとめる。	
学習の態度	①正しい姿勢ですわることができる。	
	②机や教科書、ノートなどにいたずら書きをしない。	
	③おしゃべりや友達へのいたずらをしない。	

